

衆議院議員

野田 たけし 活動レポート



GoTo キャンペーンの拡大により、地域間の交流が盛んになって参りました。
経済活性化の面では大きな起爆剤となる一方、コロナ感染症の感染拡大が懸念されます。
ひとりひとりが with コロナの社会生活を心がける必要を強く感じるこの頃です。

野田たけしは、コロナ対策はもとより、平時より取り組んでおります各分野での政務活動、地元熊本よりお預かりしましたご要望に対する対応等、元気に公務に取り組んでおります。

自民党総裁選挙・選挙管理委員長として

去る 8 月 28 日安倍晋三総裁の突然に辞任表明を受け、急遽自民党総裁選挙が行われることとなりました。

通常の総裁選挙は全自民党員の投票による選挙となりますが、今回は党規に則り両院議員総会による国会議員と各県連の投票権（各県３票）の投票で決定することとなり、その選挙を取り仕切る選挙管理委員長を拝命し、選挙日程の調整、立候補受付、候補者の演説会の開催、そして両院議員総会での投開票の管理等々の運営に携わりました。

両院議員総会による投票に関しましては、当初党員の意志を反映できない等の声もありましたが、各県連においての予備選挙がほぼ全県で行なわれ党員の意見を反映させることは出来たのではないかと思います。

こうして9月14日無事新しい自民党総裁を選出できましたことに安堵致しております。



自民党機関誌「自由民主」に選挙管理委員長としてのインタビュー記事が載っております。こちらは、インターネットで動画でも配信中です。

自民党総裁選 野田毅インタビュー

检索



菅義偉新総理誕生

自民党総裁選を経て、第99代菅義偉総理が誕生しました。

7年半安倍政権の官房長官として国政運営にあたってこられた菅総理、安倍政権の良い部分を踏襲しつつ、変革も恐れることなく大胆な国政運営に期待します。

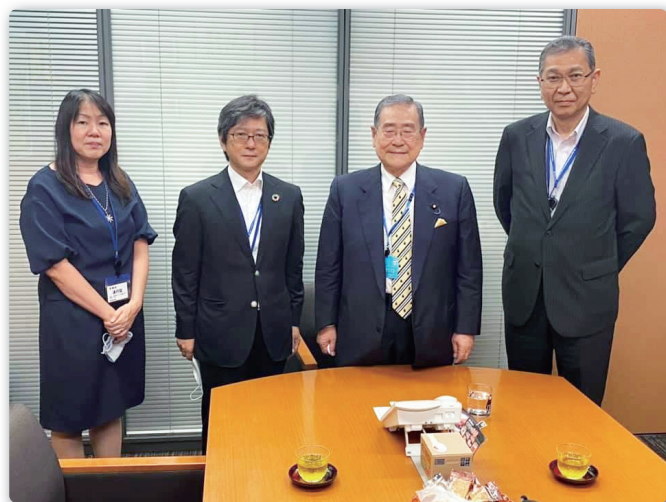
私も、是々非々で意見を述べさせて頂き国家・国民の安寧と発展を念頭に菅政権を支えて参ります。

災害ボランティアセンターに対する「災害補助法」の国庫負担を実現させました。

近年、頻発かつ激甚する自然災害発生時に必要不可欠なボランティアの受入れ、活動調整等にご尽力頂いております全国社会福祉協議会様より、ボランティア活動における協議会の負担の増大が深刻であるとのご相談を受け、係る経費を国庫負担の対象とするべく厚労省等関係各所に働きかけ制度化が成りました。

今まで社協の持ち出し費用（自己負担）となっていた活動諸経費（人件費や旅費等）が公助での支援が受けられるようにとの長年の要望が拝聴から2週間で実現したことに、全社協の役員各位も大変驚かれ、感激されお礼に駆けつけて下さいました。

この制度は先の7月豪雨災害より摘要されることとなりました。



野田たけし

<http://nodatakeshi.com/>



熊本事務所

〒860-0834 熊本市南区江越 1-22-18
TEL:096-328-3550 FAX:096-328-1550

玉名事務所

〒865-0061 玉名市立願寺 1020-1
TEL:0968-72-7300 FAX:0968-72-7292

荒尾事務所

〒864-0042 荒尾市東屋形 2-1-9
TEL:0968-57-7642 FAX:0968-57-7643

Facebookでチェック



公式 LINE アカウント

